

○ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの

区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (H29・8・25 第141回総会；安曇野市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ( )		分野 <input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input type="checkbox"/> 国	担当省庁	
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	健康福祉部
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	6 福祉医療費給付事業窓口無料化の障がい者、ひとり親家庭への拡大について		
提案市	小諸市		
提案要旨	福祉医療費給付事業における窓口無料化の対象を、障がい者、ひとり親家庭の受給者へ拡大することを要望する。		
提案理由	<p>福祉医療費給付事業に係る窓口負担を平成30年8月から義務教育年齢まで無料化することになったが、他都道府県では障がい者、ひとり親世帯についても窓口無料化を実施しており、同一の制度でありながら、償還払い方式と現物給付方式（窓口無料化）の二つの方法を実施していくこととなる。</p> <p>長野県においても、低所得者対策として、障がい者やひとり親世帯に対しても、子どもの医療費同様、窓口無料化対象範囲の拡大を要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>長野県では窓口無料化について、国が未就学児までの国民健康保険国庫負担金等の調整措置を廃止することを受け、義務教育までの子どもに対して、平成30年8月から窓口無料化を実施し、その際発生する国保ペナルティについては県が半額補助するとの方向になった。</p> <p>これを受け、当市では子育て支援の充実を図るため、18歳まで拡大し窓口無料化を実施する。</p> <p>障がい者やひとり親家庭や関係団体、議員からも窓口無料化の要望があることから、財政負担も含め、窓口無料化対象範囲の拡大を要望する。</p> <p>《小諸市における国保ペナルティ見込額》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・16歳以上の障がい者医療費（国保資格者分）：601,872千円（28年度実績） 国保ペナルティ見込額：29,959千円</li> <li>・16歳以上のひとり親家庭医療費（国保資格者分）：49,956千円（28年度実績） 国保ペナルティ見込額：2,309千円</li> </ul>		
関係法令	福祉医療費給付事業補助金交付要綱		